

HIDERA ニュースレター

創刊号 2021年6月

メールマガジン第1号は、HIDERA 関係でこれまでにお世話になった方、名刺交換をさせて頂いた方にお送りしています。

アドレスの変更、停止についてはメールへの返信にてお知らせいただけますと幸いです。

【トピック】

1. 創刊にあたってのご挨拶
2. HIDERA について
3. これまでの動き
4. 関連する事業
5. 7月の事業
6. メディア報道等
7. 編集後記

1. 創刊にあたってのご挨拶

北海道イノベーティブデザイン経営研究協議会（Hokkaido Innovative Design Enterprise Research Association, HIDERA）は2020年12月15日に発起人総会を開催し、おかげさまで半年を迎えることができました。ご支援を頂いた皆さまに深く御礼申し上げます。

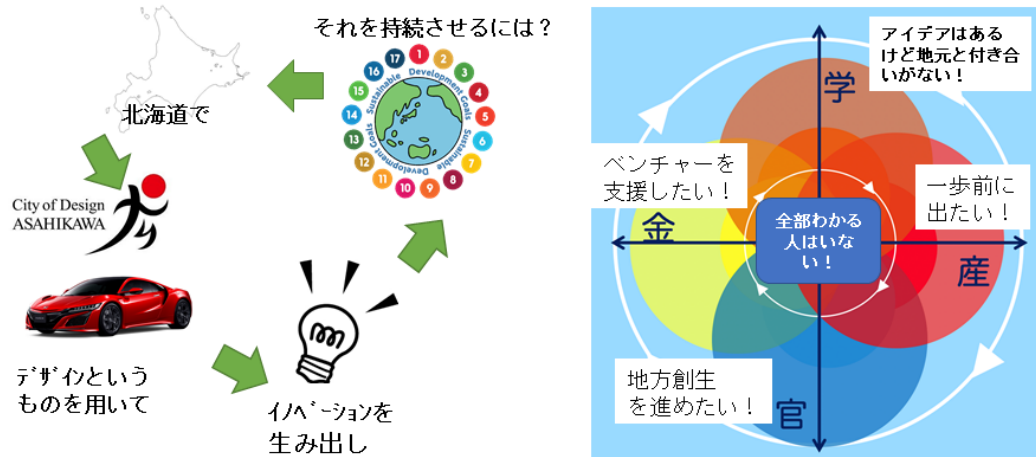
当初1年間は良質なセミナー、研究部会を継続的に実施することに全力を注ぐ方針で運営しています。広報については手が回っていませんでした。

ところで、最近HIDERAの周りではいろいろな新しいことが起こってきており、社会からの認知が増進し、期待が深まってきたと実感します。このようなことから、月に一度「ニュースレター」を発刊し、お届けすることにしました。皆さんにHIDERAについて知って頂く一助となると考えます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

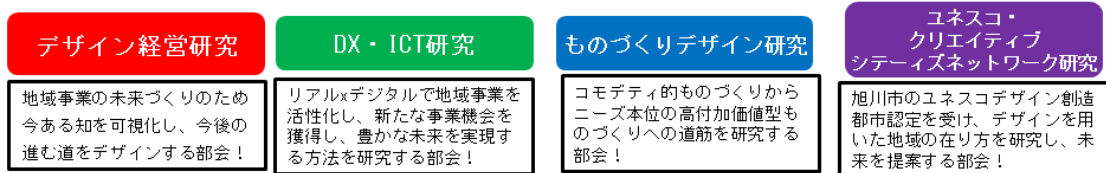
2. HIDERA について

HIDERAは北海道で、デザインを活かして、イノベーションを生み出し、それを持続させるために産学官金のそれぞれから知恵を出し合い、未来への答えを共に学び、学習する場です。現在、4つの研究部会を設置しています。

北海道イノベティブデザイン経営研究協議会 (HIDERA) の発足 Hokkaido Innovative Design Enterprise Research Association



ならば「共に学び・実践する場」として研究会を作ろう＝これがHIDERAの意義です
2021年3月においては4つの部会を設置して産学官金に広く参加を呼びかけています



1. デザイン経営研究部会

今後の会社の進路を定義するには、これまでに歩んできた道と、今現在の立ち位置を明らかにすることが求められます。このため当研究部会ではビジネスシミュレーションを実施し、それを「ビジネスゲーム」として可視化し、各社の経営改善に資することを目的とします。

主査：旭川工業高等専門学校 教授 浜田良樹

お問い合わせ：E-mail：hamada@hidera.jp

2. デジタル経営研究部会

デジタルは、GAF Aを始めとする巨大企業だけのものでしょうか？

いえ、地域こそ可能な『デジタル活用』があるはずです。

先進技術だけではなく、それを地域の社会のニーズ・課題に結びつけることが求められます。そのために各分野のチームワークが重要なのです。

リアル×デジタルで、事業・地域の価値をプロジェクト化し、実現することを目的とします。

主査：Sophia Bliss 株式会社 定居 美徳

お問い合わせ：E-mail：sadai@hidera.jp

3. ものづくりデザイン経営研究部会

ものづくりが弱いと言われる道北、でも見るとあさひかわには製紙・家具デザイン・食品機

器・林産業 etc....いろいろな物があります。北海道を見渡せば自動車・造船・製鉄いろんな産業があります。そんな色々なものづくりをデザイン経営の視点で結びつけて地域の仲間の手を借りれば世界に誇れる道北のものづくりができるのではないかと？皆さんの力で新しいものづくりを考えたいと思います。地域の力を持った皆様の参加をお待ちしています。

主査：旭川工業高等専門学校 准教授 杉本 剛

お問い合わせ：E-mail：sugimoto@hidera.jp

4. ユネスコデザイン創造都市研究部会

2019年10月30日に旭川市が加盟した「ユネスコデザイン創造都市」は世界に40都市しかありません。デザインによる持続可能なまちづくりを目指すものですが、それは具体的には何を意味し、何が求められているのでしょうか？「デザインの森」構想をより具体的なものとし、他の39都市と比肩できるような提言書をまとめることを目的とします。

主査：旭川工業高等専門学校 教授 浜田良樹

お問い合わせ：E-mail：hamada@hidera.jp

3. これまでの動き

創刊号では、昨年の発足時まで遡って HIDERA をめぐる出来事についてお知らせします。第2号以降は直近の1ヶ月のみとします。

2019年10月 旭川市がユネスコ創造都市ネットワークのデザイン部門に加盟する。

2020年5月～ 旭川工業高等専門学校のビジネス系科目「エンジニアリングデザイン」において、北海道中小企業家同友会道北あさひかわ支部の推薦を得た12名による同友会／高専連携ビジネス講義が行われる。

2020年7月～ 国立高等専門学校機構が資金を出し、ビジネス講義を地域と共有する方法を模索することになる。

2020年8月 ユネスコ創造都市に関する考え方を1枚ものの図にし、あさひかわ創造都市推進協議会の渡辺直行会長に提出。高い評価を受ける。

2020年9月 あさひかわ創造都市推進協議会・ADW部会の委員となる（浜田、杉本）

2020年10月 オーストリア・グラーツから中継されてきたデザイン部門の国際会議にあさひかわグループのメンバーとして参加する（浜田、定居、杉本）

2020年11月 ユネスコ創造都市をそれぞれの得意とする技能で推進していく新組織を作ることで意見が一致する。

2020年12月15日 新組織に HIDERA の略称を与え、正式な発足日とする。

2021年1月 HIDERA 発足を社会に認知させるべく、大規模なビジネスセミナーを開催することとし、準備に奔走する。

2021年2月2日 旭川アートホテルとオンライン併用で、

HIDERA デザイン経営シンポジウムを開催。基調講演者はキャリアバンク株式会社の佐藤良雄社長、パネル討論のモデレーターは経済学者の濱田康行氏。参加者は会場 97 名、オンライン 60 名で大盛況。

<https://hre-net.com/keizai/keizaisougou/50026/>

- 2021 年 3 月 5 日 中小企業家同友会で 4 つの研究部会（デザイン経営、デジタル、ものづくり、ユネスコ）の説明会を実施。参加者は 20 名ほど。
- 2021 年 3 月 19 日 商工会議所で第 1 回のデザイン経営研究部会（第 1 部会）を実施。講師は北海道科学大学准教授の金子友海氏、参加者 7 名。
- 2021 年 4 月 16 日 商工会議所で第 1 回のユネスコ研究部会（第 4 部会）を実施。講師は浜田、参加者 Zoom を含め 17 名。
- 2021 年 6 月 11 日 オンラインで「地域商人」とのコラボで第 1 回のデジタル部会（第 2 部会）を開催。参加者は 60 名ほど。
- 2021 年 6 月 25 日 旭川高専で第 1 回のもものづくり研究部会（第 3 部会）を開催。参加者は 17 名。

4. 関連する事業

- (1) 高橋経済産業振興財団「デジタルとグリーン融合による次世代都市デザインにかかる研究」（2021 年 4 月 1 日～22 年 3 月 31 日）に採択されました。ユネスコ（第 4）部会の活動とリンクさせて研究活動を進めます。
- (2) フォーミュラカープロジェクト
「学生フォーミュラ」は自動車業界ではよく知られたイベントで、大学生が実際に走行可能なレーシングカーを製作、これにドライバーを乗せて最高速度、燃費などを競う大会であり、年に一度静岡県で開催されます。このたび北海道科学大学と旭川高専が連携して実際に走るクルマを作ることになり、HIDERA ものづくり（第 3）部会の活動とリンクして参ります。
- (3) あさひかわデザインウィーク(ADW)市民編：マチナカキャンパスの企画
旭川家具産地展をデザインウィークに改名し、家具以外の業界におけるデザインの重要性を強調するイベントに作り替えるため、小中学生が参加し、高校生以上が SDGs やデザインについて互学互修する場を作ろうと考え、市内中心部の買物公園に市内の高校、高専、大学などがテントを並べ、小中学生とともに意識を高めるという企画です。HIDERA はこの企画の当初から関わり、浜田が実行委員長を務めています。当初は 6 月 19 日・20 日の予定でしたが緊急事態宣言のため延期され、9 月 18 日・19 日に延期しています。実施は社会情勢を見きわめて 1 ヶ月前に判断します。
以下の動画を見ていただければ、だいたい意図が伝わります。
<https://youtu.be/t00qQZTUEbM>
- (4) 浜田があさひかわ創造都市推進協議会のアドバイザーに就任しました。

5. 7月の事業

部会2つを企画しています。いずれも Peatix で無料チケットをお求め下さい。

7月9日（金）17時-20時 第2回デザイン経営研究部会

場所：同友会（旭川市5条通り8丁目） Zoom 中継あり

ゲスト：鎚木秀俊氏

映像製作ビジネスゲーム体験会を実施します。映像製作を生業とし、同友会高専連携講義で講演下さった鎚木商店の鎚木秀俊さんのお話を聞き感動した高専生5名のグループが、鎚木さんに取材してビジネスゲームを開発しました。30分程度で終わる簡単なゲームです。3時間場所を空けていますので、お時間のあるときにお越し下さり、お帰り下さい。

<https://hidera-designmanagement.peatix.com/>

7月30日（金）18時-20時 第2回ユネスコ部会

講演「デザインの森」

場所:同友会（旭川市5条通り8丁目） Zoom 中継あり

スピーカー：伊藤友一氏（旭川デザイン協議会会長、デザインピークス）

2019年のユネスコ創造都市に基づいてあさひかわ創造都市推進協議会の副会長、旭川デザイン協議会会長の伊藤友一さんとそのグループでは、創造都市の要件を詳細に検討され、「デザインの森」というコンセプトをまとめられており、これを披露頂きます。

<https://hidera730.peatix.com/>

6. メディア報道等

- ① 日本経済新聞 2020年5月14日 「旭川高専、新たな必須科目 地元経営者が講義」
<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO59037250T10C20A5L41000/>
- ② 北海道新聞 2020年6月13日
「技術者の卵 経営者らが指導 旭川高専で特別講座開講」
- ③ 北海道建設新聞 2020年6月12日
「有我工業所 地中熱技術を解説 旭川高専と道同友会連携授業」
- ④ 北海道新聞 2020年6月20日
「旭川高専の『技術経営論』を発案した教授 浜田良樹さん（47）＝旭川市
- ⑤ 日本経済新聞 2021年1月16日「旭川高専、産学で勉強会 デザインやDX 即戦力を育成」
<https://www.nikkei.com/article/DGKKZO68218140V10C21A1L41000/>
- ⑥ 北海道新聞 2021年1月25日
「地域課題 デザインの視点で挑む 旭高専教授らが研究協 来月2日シンポ」
- ⑦ 読売新聞 2021年2月3日 「キャリアバンク社長が経営語る 旭川でシンポ」
<https://www.yomiuri.co.jp/local/hokkaido/news/20210202-OYTNT50078/>

- ⑧ 北海道リアルエコノミー
「旭川高専主催「デザイン経営シンポジウム」でキャリアバンク佐藤良雄社長が講演」
<https://hre-net.com/keizai/keizaisougou/50026/>
- ⑨ 北海道新聞 2021年2月4日 「経営問題社員と共有を『人材育成』テーマにシンポ」
- ⑩ 北方ジャーナル 2021年3月号
「旭川の『デザイン経営シンポジウム』でキャリアバンク佐藤良雄社長が講演 人材教育の最大資源は顧客 専門人材が乏しくなった労働市場」
- ⑪ メディアあさひかわ 2021年5月号
浜田インタビュー記事「志のある仲間と共に学び、自ら実践し、自ら解決し・・・」
- ⑫ メディアあさひかわ 2021年5月号
「HIDERAの実質的な活動がスタート 7人が参加し『デザイン経営研究部会』」
- ⑬ 旭川市広報誌「あさひばし」2021年6月号 浜田の談話掲載
https://static.hokkaido-ebooks.jp/actibook_data/e210617001/HTML5/pc.html#/page/5

7. 編集後記

HIDERA ができて、一緒に走って6ヶ月になっていました。これまでの軌跡をまとめることは意外と簡単なようで難しかったです。でも、これをやらないと前に進めませんから！今後もHIDERAをよろしく願います。(浜田)

新しいチャレンジに、手探りの6ヶ月でした！地域の皆さん、学生の皆さんに元気をいただきながら研究部会を開催できたこと感謝しております。30年後の未来にむけて、志ある仲間と一歩一歩進んでいきたいと思えます。(定居)

HIDERAを立ち上げて6ヶ月、色々と手探りで進めてきました。皆様に色々な情報をいただき旭川・道北・北海道にはいろいろな面白いことがあることが実感できました。これから更に色々やってみて自分たちで地域の魅力をアップしていきたいと思えます。皆様のお知恵をお貸してください！！(杉本)

【編集・著作】

北海道イノベティブデザイン経営研究協議会

〒071-8142 旭川市春光台2条2丁目1-6 高専テクノセンター内

代表理事 浜田良樹 (旭川高専教授)

事務局長・副代表理事 定居美德 (Sophia Bliss 株式会社)

副代表理事 杉本剛 (旭川高専准教授)